

令和7年度「医療安全推進指導者講習会」

開催要領

開催趣旨：府民が安心して医療を受けられるように、各医療機関における医療安全対策の推進役を、育成支援することを主目的とする。

診療報酬上の『医療安全対策加算1・2』の算定に関しては、「医療安全対策に係る適切な研修(6分野を通算40時間以上(演習を含めること))」を受講した“医療安全管理者”の配置が、施設基準にて義務付けられているが、本講習会は複数年で40時間の履修を目指す構成とする。

また、上述の『医療安全対策加算1・2』とは関係なく、医療安全に関して学習したい人が、希望テーマを履修できるように、受講体制を整える。

開催内容：別紙参照（【e-ラーニング】と【演習(実地研修)】の計23時間の中から選択方式）

受講形式：①【e-ラーニング】はWEB上のオンデマンド配信の視聴形式

令和7年10月1日(水)～令和8年3月1日(日) 期間内に各自視聴

受講者はパソコンやタブレット等にて、e-ラーニングシステムへログイン後、動画視聴・テスト回答。

②【演習(実地研修)】は大阪府医師会館で行う講習への参加形式

開催日は令和7年12月20日(土)、令和8年1月31日(土) 午後2時～5時

※12/20と1/31の開催内容は同じです。受講希望者はGOOGLEフォームでの申込時に日程を選択してください。

※医療安全管理者を目指す場合の“通算40時間以上の研修”については、講義(e-ラーニング)だけでなく、演習を含める必要があります。

開催主体：大阪府医師会(大阪府委託事業)

参加対象：大阪府内医療機関の医師・看護師などの医療関係者

・診療報酬『医療安全対策加算1・2』の施設基準上の医療安全管理者を目指す人

・医療安全に関して学習したい人(希望テーマだけの受講も可能)

※医療有資格者(医師・看護師等)以外の方も参加対象ですが、施設基準の「医療安全管理者」としての届出はできないので、ご注意ください。

参加費：無料(e-ラーニングについては、2ヶ月間の利用がない場合、利用停止となります)

申込方法：Googleフォーム(下記URL、右記QRコード)より事前申込み【締切 8月31日】

<https://forms.gle/44otadXw597bA1oD8>

申込フォーム



定員：300名（※参加の可否については、後日メールにて連絡。定員を超えた場合は抽選）

備考：・受講期間終了後、大阪府医師会長名の受講証明を発行予定。

・本会ので了承者以外の受講は不可。

・講義動画の録画・録音・スクリーンショット等の行為は禁止(2次使用の禁止)。

・大阪府医師会生涯研修システム、日本専門医機構専門医共通講習の対象外。

問合せ先：大阪府医師会 医事対策課 医療安全支援室 辻井

TEL:06-6763-7400 E-mail:anzenshien@po.osaka.med.or.jp

R7年度 医療安全推進指導者講習会 実施テーマ・講師

別 紙

研修項目	テーマ	講師所属	講師	時間数
1) 医療安全の基本的知識	診療ガイドラインと医療水準 ～司法の立場から～	白水法律事務所 所長・弁護士	鵜飼 万貴子	1.5
	院内感染対策	大阪医科薬科大学 医学部微生物学・感染制御学教室 教授	中野 隆史	1.5
	ポリファーマシー	国立病院機構 大阪医療センター 脳神経外科	中島 伸	1.5
2) 安全管理体制の構築	医薬品の安全管理対策	ベルランド総合病院 クオリティ管理センター 部長 医療安全・感染管理室 室長	楠本 茂雅	1.5
	医療機器の安全管理対策	社会医療法人ベガサス 馬場記念病院 医療機器管理(ME)部 主任代理	塚本 賢治	1.5
	メディエーション	松下記念病院 名誉院長	山根 哲郎	1.5
3) 医療安全についての職員研修の企画・運営	チーム医療トレーニング概論	近畿大学 医学部附属病院 安全管理部 教授	辰巳 陽一	1.5
	【演習】患者家族とのコミュニケーション・苦情リクエスト～ 基礎編・苦情対応編～	SOMPOリスクマネジメント(株) 医療・介護コンサルティング部 主席コンサルタント	大賀 祐典	3
	医療安全に関する職員研修の企画立案	損害保険ジャパン株式会社 関西火災新種保険金サービス部 医師・専門賠償・保証保険金サービス課	紅 慎吾	1.5
4) 医療安全に資する情報収集 と分析、対策立案、フィード バック、評価	ヒューマンエラーの理解とエラー防止策の考え方	SOMPOリスクマネジメント(株) 医療・介護コンサルティング部	大賀 祐典	1
	医療の質向上と医療安全推進	大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 副 部長	北村 温美	1.5
5) 医療事故発生時の対応	医療事故調査制度	大阪府医師会 医療安全担当理事	大平 真司	1.5
	医療機関における暴力・ハラスメント対策	関西医科大学 看護学部 看護学研究科 教授	三木 明子	1.5
6) 安全文化の醸成	働き方改革とクレーム対応 ～持続可能な医療のために～	SOMPOリスクマネジメント(株) 医療・介護コンサルティング部	大賀 祐典	1
	意思決定能力のない患者のインフォームド・コンセント	小谷眞一郎法律事務所 弁護士	小谷 眞一郎	1.5
合 計				23

府医会館
12/20
1/31

※診療報酬上の「医療安全対策加算1・2」に関する施設基準の「医療安全対策に係る適切な研修」では、下記の6分野の内容を、講義・演習にて、通算40時間以上と定められています(演習の受講も必須となっていますのでご注意ください)。
1) 医療安全の基本的知識、2) 安全管理体制の構築、3) 医療安全についての職員研修の企画・運営、4) 医療安全に資する情報収集と分析、対策立案、フィードバック、評価、5) 医療事故発生時の対応、6) 安全文化の醸成